

呉羽山丘陵 NEWS

VOL 2 令和6年1月1日

発行所 呉羽山観光協会

ドリームブリッジくれば

連絡先 富山市吉作 3682-3

呉羽ハイツ内 ☎:076-436-0191

『呉羽丘陵フットパス連絡橋』待望の開通！！

待望の『呉羽丘陵フットパス連絡橋』が開通し、その開通式が昨年10月26日富山市茶屋町富山観光ホテル跡地で開催されました。

藤井富山市長はじめ関係者のテープカットがあり富山市呉羽保育所の園児たちの歌と踊りも素晴らしく晴れやかな式典でした。その後参加者の皆さんで渡り初めを行い、吊り橋の感覚・・少しれます・・を楽しみながら、東に雄大な立山連峰・西に二上山から能登半島を眺望し、富山を一望出来る景観を堪能しました。橋の麓の呉羽山丘陵の史跡にも話が及び素晴らしいスポット誕生に誰もが感動を覚えました。残念ながらこの冬は閉鎖となりますですが、本年4月より開放再開の予定です。



お知らせ

橋からの景観動画が
右記QRコードより視聴
出来ますのでご覧下さい。



吳羽山観光協会のアイドル『くれ葉ノ姫』誕生



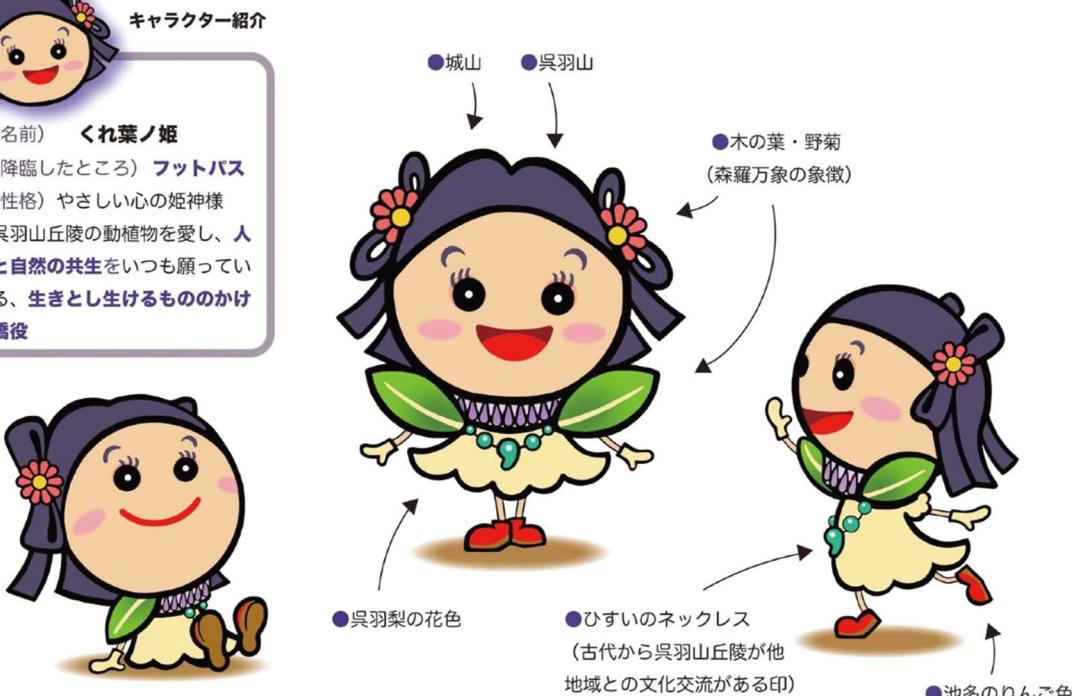
明けましておめでとうございます。
『くれ葉ノ姫』です。皆さんと楽しく吳羽山丘陵の自然と史跡を守ります。よろしくお願ひします。

「© Z I G E N TANABE」

【くれ葉ノ姫のプロフィール】

キャラクター紹介

(名前) くれ葉ノ姫
(降臨したところ) フットバス
(性格) やさしい心の姫神様
吳羽山丘陵の動植物を愛し、人と自然の共生をいつも願っている、生きとし生けるもののかけ橋役



●城山 ●吳羽山
●木の葉・野菊
(森羅万象の象徴)
●呉羽梨の花色
●ひすいのネックレス
(古代から吳羽山丘陵が他地域との文化交流がある印)
●池多のりんご色

座る 正面 横向き (動き)

呉羽山丘陵の自然 ふと観ると心豊かになる自然の営みが息づいている

桜といえば「ソメイヨシノ」。でもなんで、ソメイヨシノなの？

呉羽丘陵には桜の名所がたくさんあります。長慶寺周辺の「桜谷」や、新種の「呉羽おとめ枝垂れ」などが有名ですね。さて、桜といえば「ソメイヨシノ」です。日本中で咲いてますが、なんでそんなに広がったのでしょうか？

ソメイヨシノの親は「オオシマザクラ」と「エドヒガン」です。両方の遺伝子を受け継いでいます。

*オオシマザクラからは「純白で大きな花、花付きの良さ、生長の良さなど」。メモ：「桜餅」の葉っぱは「オオシマザクラ」です。あの良い香りの成分はクマリンで、害虫は嫌がるらしい・・・・

*エドヒガンからは「花が先に咲き、葉っぱが後から出てくる、強健さなど」です。

この親から生まれたソメイヨシノは、見栄えの良いサクラなので人気がでたのでしょう。

特徴として、ソメイヨシノは受粉してもタネは殆ど出来ません。じゃあ、どうして全国各地にソメイヨシノがあるのでしょう？不思議ですよね。実はソメイヨシノは最初たった1本の木から、接ぎ木などで増やされたのです！いわゆる「クローン」なのです。そして各地の名所では一斉に開花しますよね。それは「遺伝子的に同じクローン」の影響が大きいのだそうです。

◎ここで一句

「わが背子せこが 古き垣内がきつつの桜花さくらはな いまだ含ふめり 一目見に來こね」

これは大伴家持が詠んだ歌です。さて、この中の「桜」の品種は何でしょうか？今から1,300年近く前の歌ですから、私にはよく判りませんがハッキリ言えるのは「ソメイヨシノでは無い」ということです。

何故なら、ソメイヨシノが誕生したのは新しくて、江戸時代の終わりから明治にかけてです。今から150年～200年前なので、家持の時代にはソメイヨシノは誕生していなかったからです。俳句や短歌などを読むときは、こんなコトを妄想するのも楽しいですね。



呉羽山にしかない桜

『呉羽おとめ枝垂れ』



呉羽おとめ枝垂れの動画

上記QRコードよりご覧下さい

富山市呉羽山公園内、都市緑化植物園にある枝垂れ桜。コシノヒガンザクラの一種で、一重・八重の花房が一本の木に混在している。発見者の大原隆明さんが万葉集からヒントを得て付けた名前通りの風情を感じさせる華麗な桜。



・・花の便り 1～3月は梅の季節 呉羽丘陵とその周辺には梅の見所もあります。



元旦頃には寒さの中、花が咲き出します

内山邸の梅、ピンクもあれば深紅も 3月見頃

呉羽山観光協会イベントのご案内

開催日	曜日	受付	開始	内容・コース	終了
第4回 呉羽山丘陵の魅力をさぐる					
2月 22 日	木	13:00	13:30	調整中 1月 20 日掲載予定	15:30
第2回 白鳥城址ウォーキング					
3月 10 日	日	9:30	10:00	縄張り図を見ながら、白鳥城址南側から藪こぎし、本丸を目指します。白鳥城址西出丸附近駐車場集合 講師:佐伯先生 会費 500円	 12:00
呉羽丘陵探鳥会					
3月 31 日	日	8:30	9:00	呉羽丘陵に住む野鳥の姿や声を探しながら解説員と歩きます。会費 500円	 12:00
第5回 呉羽山丘陵の魅力をさぐる					
4月 25 日	木	13:00	13:30	調整中 3月 20 日掲載予定	15:30

※イベント詳細は確定次第、ドリームブリッジくれば HPに掲載します。

ドリームブリッジくれはイベントのご案内

開催日	スタート	内容・コース		終了
2月 11日	日曜	9:15	野鳥観察会(富岩運河環水公園)	富山県自然保護協会主催の「環水公園で探鳥会」に参加 ※集合場所:環水公園内の野鳥観察舎  11:30
3月 14日	木曜	9:00	白鳥城址、金屋 幻の滝周辺	今まで研修実施してなかった城山方面を散策(一般モニターツアーを兼ねる) 詳細は後日  12:00
4月 6日	土曜	9:00	呉羽山公園都市 緑化植物園集合 →呉羽山公園展望台→連絡橋まで(往復)	桜を愛でながらの散策と、連絡橋からの展望(詳細は後日)  12:00

※イベント詳細は確定次第、ドリームブリッジくれは HPに掲載します。



【イベント 申し込み】

・呉羽山観光協会・ドリームブリッジくれは、イベント申し込みはイベント案内欄、QRコードよりご確認下さい。

・FAXでお申し込みの方は、右記のQRコードよりお入り頂き、掲載のFAX送信書をご参考に情報をお送りください。(様式は問いません。)

・電話でお申し込みの方は、担当原島までご連絡下さい。

電話番号:090-6275-0117



・参加申し込みの期限は、各イベント共通、開催日の10日前です。

・未定イベントの内容が確定しましたら、ドリームブリッジくれは のHPに掲載します。

・その他お問い合わせ

呉羽山観光協会協会 事務局(呉羽ハイツ)

☎:076-436-0191

NPO 法人きんたろう俱楽部 イベントあれこれ

NPO 法人きんたろう俱楽部は呉羽丘陵を中心に森づくりや里山の利活用をおこなっている団体です。

- ・かんじきハイク等の活動を計画中

今後の計画詳細は QR コードからご確認下さい。



呉羽丘陵月いちウォーク

毎月第 2 土曜日

樂しく歩く、聴く、話す、交流する

呉羽丘陵の自然に親しみ、健康づくりも兼ねてウォーキングしてみませんか。

集合場所：富山市ファミリーパーク自然体験センター（西口より橋を渡ってすぐ）

スタート：9：30 受付：9：00 事前申し込み不要 参加費200円

雨天決行・警報発令時中止

第 2 土曜	5 km ゆっくりコース／約 2 時間	8 km コース／約 2 時間半
	A：ガイド無し B：ガイド有り先着 45 名	充実ウォーキング 12000 歩
7 1 回	春一番の花オウレンの群生地を訪ねる	オウレンと白銀の立山連峰眺望
3 月 9 日	西口→第 3 P→呉羽トンネル上→オウレンの路→塚山古墳→お鷹台公園→古沢神明駐車場→第 3 P	西口→第 3 P→8→オウレンの路→古墳の路→柵の木広場→のぞみの丘→13・14→南 P→富山湾眺望の丘→くれはなガーデン→古沢用水沿い→北口
7 2 回	桜・梨の花を愛でる	桜・コブシの花を愛で尾根路を縦走
4 月 13 日	ヤマネコロ→みはらし広場→柵の木広場→のぞみの丘→14→富山湾眺望の丘→くれはなガーデン→古沢用水沿い→北口	北口→呉羽青少年の家→クレハナガーデン→縄文原生林→17→呉羽ハイツ横→しらとり広場→しらとり城址→南 P→14・13→のぞみの丘→柵の木広場→せせらぎ橋→野営場→三楽池→北口
7 3 回	金屋幻の滝の大藤を訪ねる	金屋幻の滝と杉谷靈水を訪ねる
5 月 11 日	北口→くれはなガーデン→富山湾眺望の丘→南 P→金屋幻の滝→幻の滝口→馬頭観音→呉羽トンネルの上→第 3 P	北口→古沢用水沿い→くれはなガーデン→富山湾眺望の丘→南 P→金屋幻の滝→朝日の滝→御鷹台公園→杉谷靈水→第 3 P

74回	杉谷古墳群を巡る	杉谷・塚山・亀山古墳を巡る
6月8日	-- 第3P→富山大学附属病院構内→四隅突出型墳丘稜→杉谷古墳群→第3P	第3P→富山大学附属病院構内→杉谷古墳群→お鷹台公園→塚山古墳→古墳の路→柵の木広場→せせらぎ橋→野営場→三楽池→北口

※14 13 鉄塔 ※天候や古道再生などで、コース一部変更する事があります。

【お問い合わせ】

呉羽丘陵月いちウォーク実行委員会
TEL: 090-5207-3405 (担当 今井)



呉羽丘陵の歴史散歩 2

【ぶらりみどころ】

「八ヶ山周辺」の探訪

八ヶ山周辺は、呉羽丘陵の一番北側で海にも近く、神通川に接する河岸段丘上の地域である。この事から富山藩初代藩主前田利次は、富山城を建てる候補地として百塚を考えていたが、財政的に困難となり実現しなかった。利次の死後、二代藩主前田正甫は、父の夢を叶えようとして父の墓を造ったとされ、以降富山藩主の御廟となった。

また覗ヶ森貝塚、北代縄文広場、百塚遺跡など縄文から古墳時代までの古墳、住居跡などもあり古くから人が住んでいたことも分かっている。

さらに藩政時代に入り新田開発が重要な政策となった。ここ北代、八町、小竹村では安定した水利を確保するため加賀藩の力を借りて牛ヶ首用水を整備した。この工事に携わった人々が八ヶ山から集まってきて難工事を成し遂げたことにより、掘削した土砂を積み上げた山を「八ヶ山」と名付けたとされる。

(1) 八ヶ山遊園地と石原正太郎碑

旧射水線「八ヶ山駅」脇に八ヶ山公園がある。この公園は、百塚出身の実業家石原正太郎(1878~1943)が昭和初期に開通(連隊橋、後の新富山から打出間)した射水線(前身、越中鉄道)の乗客の増加と地元振興のために建設した遊園地で、現在富山市の公園となっている。石原正太郎は、明治11年2月百塚に生まれ、東京高等商学校卒業後、若干27歳にして満州に渡り、安東電気、安東瓦斯などの事業を起こし、大正4年帰国後、対岸貿易の振興に燃え定期航路の開設や水力発電など内外産業の振興を図り、その後大正6年に衆議院議員に当選するなど政界の発展にも尽くした。そして地元では八ヶ山台地を買収し、昭和4年にスキー場として開場した。その後、通年利用を図るため遊園地や運動場・保養施設も建てた。四季折々の変化があり小学校の遠足や家族行楽の場として親しまれたが、戦前に富山市の管理となる。また射水線も昭和55年3月廃止となった。



(2) 富山藩主の墓と真国寺

富山藩二代藩主正甫公は、父の初代富山藩主前田利次が延宝2年(1674)7月7日 58歳で亡くなった時、父が百塚に築城したいと考えていた事を思い、百塚に隣接する小高い長岡の地に墓を築いた。そして翌年(1675)にお墓の守役として長岡山御廟真国寺(曹洞宗)を建立し、さらに油肝煎を二人配置して利次公の命日から五夜にわたって燈籠に火を入れる「迎え火」「送り火」の行事を行った。以降、12代藩主利聲公までの藩主が葬られている。(13代藩主利同公の墓は東京、音羽護国寺)歴代藩主の墓は、明治8年(1875)まで仏式であったが、明治17年(1884)になって神式の官位姓名となり戒名も彫りなおされ神式の行事も取り入れられた。また境内には、藩の重臣から奉納された石燈籠(明治18年の記録では543基)が建ち並んでいる。

(3) 牛ヶ首用水

呉羽山の東側に沿って牛ヶ首用水が五福から八ヶ山にかけて流れる。神通川流域の婦負郡、射水郡では、川が氾濫する事が度々あり安定した収穫を得る事が出来なかった。このことから両郡33か所の村役人が用水開削と新田開発を加賀藩に願い出た。加賀藩は、寛永元年(1624)願い出た下村、長左衛門、八町村 善右衛門、小竹村 久右衛門の3人を用水掛主附に任命し用水開削の許可を出した。当初は、山田川から水を引く計画であったが井田川からとなる。

新用水が開かれるたびに新田が開墾され新村が誕生した。その後、富山藩が誕生し、さらに新田開発を進めるため神通川の亀ヶ淵から新たに取水して井田川へ水を入れた。こうして牛ヶ首用水は承応3年(1654)に完成した。牛ヶ首用水の名は、代表者の一人である八町村善左衛門が「工事の難所に牛の首を深く埋めよ」との神のお告げを聞き、その通りにしたところ工事が無事完成をしたと云う話に由来している。その難所は、八ヶ山の切り割工事であったとされる。



(4) 北代極楽寺址

富山市北代の北側に浄土真宗専龍寺がある。この境内に金毘羅堂と石碑が建ち、石碑に「禁殺生」「光明山極楽寺」と刻まれている。

『越中旧事記』には、極楽寺を中心に真言宗の寺が24もあった事が記されている。極楽寺は、鎌倉時代以前に建てられ、ほぼ現在の長岡全域に広がり、特に北代に多くの信徒を得て栄えていた。また地元には総門、大門、釈迦堂、余慶寺坊守等の地名があり、その広さは広大である。特に石碑から東100mほど離れた場所に「弘法大師 阿字観廻碑」が建っており「奥の院」と呼ばれ、ここまでが境内であったと思われる。

今から約500年前、富山を支配した神保長職の支援を受け大いに栄えたが、1560年上杉謙信が富山攻めをしたときに戦火にあい焼失した。



その後、浄土真宗の勢いに信徒も減り、明治3年、富山市梅沢町の真興寺に併合され廃寺となつた。しかし北代では、かつての信徒らが金毘羅堂をたて、今も「こんぴらはん」と云つて守り親しんでいる。

（5）長岡新の五如来堂

県道小竹諏訪川原線が呉羽丘陵を横断する入口に五如来堂が建つ。堂内に五如来像と弘法大師像が安置されている。一般的に五智如来（大日如来、あしきゅくにょらい阿闍耶如来、宝生如来、阿弥陀如来、釈迦如来）と言われる金剛界五仏の像容と異なつて、台石に菊花紋が刻まれている。

円盤形の弘法大師像は、周りに梵字で光明真言が刻まれている。また台座には名工と呼ばれた「太田村大字石屋 石工牧喜右エ門」の名がある。

さらに福井市足羽山から出土する笏谷石を使った香炉台等があり日本海文化の交流が見える。



（6）北代縄文広場

富山市北代、あいの風鉄道の北側に北代縄文広場がある。

この遺跡（東西 280m、南北 200m）は、縄文時代の 1000 年も続いた集落跡で高床建物跡が 4 棟以上、竪穴住居あとが 75 棟以上見つかっている。

集落の中心に広場があり、高床建物を建て、広場を囲むように竪穴住居が建てられていた。

北側に谷があり、水が湧き出し飲み水やドングリのアク抜きなどに利用されたと考えられる。

また縄文人が使った道具（土や石、動物の骨で作られたもの）や土偶・三角形の土製品・タカラ貝形土製品などおまじないやお祈りに使ったと思われる遺物が見つかっている。

昭和 59 年に国の史跡に指定され当時の住居などが復元され体験施設や展示場などもある。



（7）石坂交差点の道標とお堂

県道小竹諏訪川原線と八尾富山線の交差点脇にお堂が建ち、中に三体の石仏が安置されている。

祭壇の中央に円形の胎蔵界大日、右に阿弥陀、左に聖観音である。阿弥陀と観音像の台座は、道標を兼ねており「右 岩瀬道四方道」「左 山道」と別々に刻まれている。

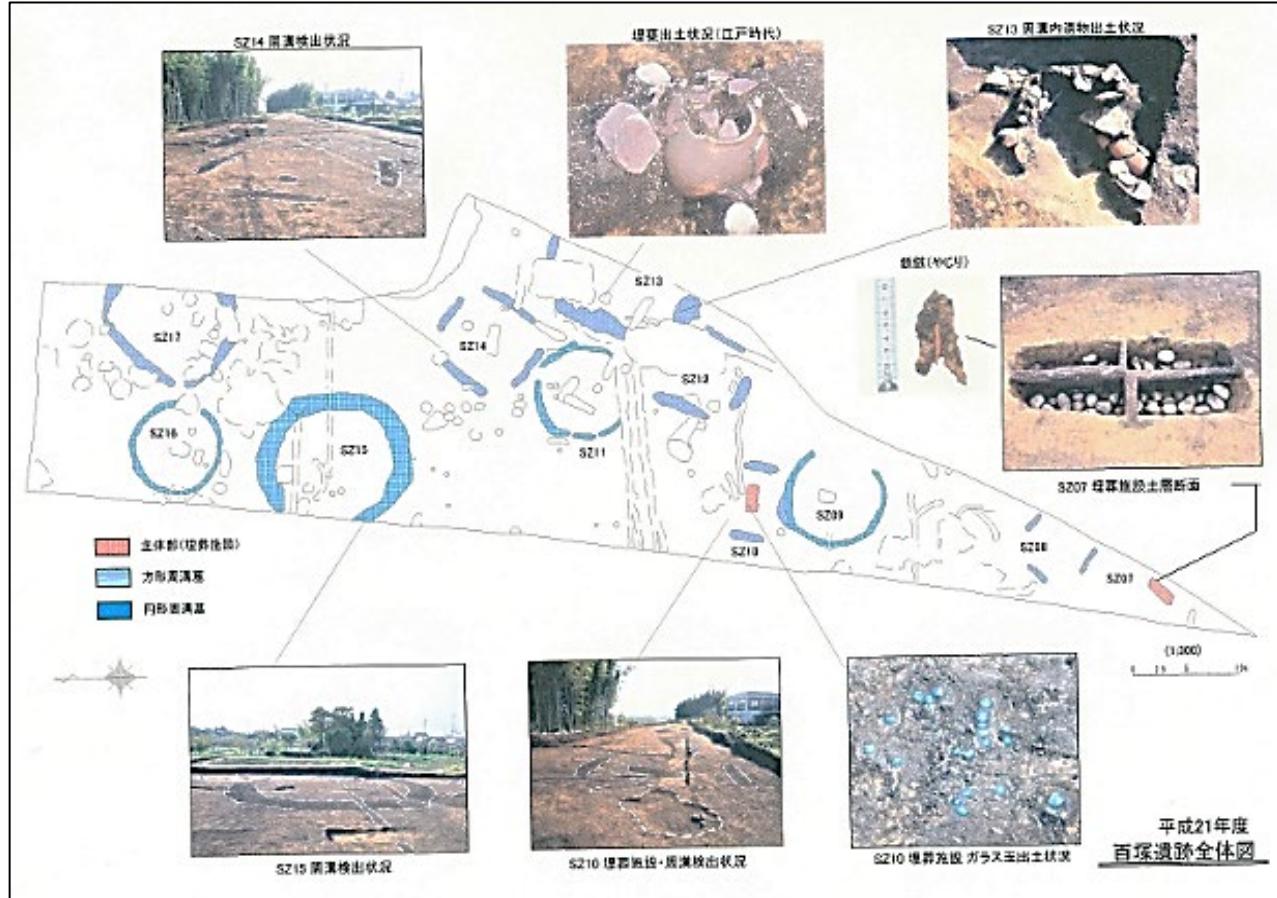
またここにも笏谷石を使った香炉台等がある。



(8) 百塚遺跡

富山市百塚の神通川河岸段丘上の牛ヶ首神社付近で弥生から古墳時代（約 2000～1800 年前）に築かれた方形周溝墓や円形周溝墓など 11 基、ほかに前方後円墳などが多数発見された。なかでも方形周溝墓の埋葬施設からガラスの小玉が 96 点も出土するなど集団の有力者の墓と考えられる。また近畿地方に多い前方後円墳からも広域的なつながりがうかがえる。

この調査は、都市計画道路草島西線の整備に先立ち平成 17 年、18 年と行われた。



(9) 蜷ヶ森貝塚

富山市北代、北側に白鬚神社があり、境内から貝塚が発掘された。この貝塚は、小竹貝塚の東方約 200 m、北代の白髭神社境内にある淡水産貝塚で、縄文時代前期（6000 年から 5000 年前）の北陸地方を代表する貝塚の一つである。縄文海進の際広がった旧放生津潟べりに貝塚が形成され、出土する貝殻のほとんどが蜑である。そのなかでもヤマトシジミが 79% を占め、ヒメニホンシジミ、マシジミ、サルボウなどが確認されている。他にもシカ、イノシシ、アナグマの獣骨や骨角器・人骨・石器・縄文土器などが出土している。出土した縄文土器の胴部は羽状文で、口辺に無文帯がつくられ微隆起線文をひいた特徴的なもので、このような特徴をもつ土器から縄文時代前期後半の「蜑ヶ森式土器」として標識化されている。また姉倉比賣神社に伝わる伝説では、蜑ヶ森の貝が蝶となって姉倉姫の機織りを助けたとされる。



田畠会長のコラム

令和5年10月26日、快晴のもと呉羽丘陵フットパス連絡橋開通式が行われました。

連絡橋からの眺めは素晴らしいもので、完成の暁には間違いなく富山市の新たなランドマークとして市民の皆様に親しまれ愛されるスポットになるであろうと期待を膨らませるものでした。

記念式典では、呉羽山観光協会会長として私も祝意を述べさせていただきました。

周辺整備の完了は令和8年度を予定しており、11月30日に整備と運営を担う事業者が決定したところです。富山市では初のパークPFI制度によって事業が進められます。整備の順調な進展に向けて、当観光協会としてもしっかりと富山市行政と連携して参る所存です。

12月～3月の冬季期間は安全確保のため閉鎖となります。4月には再び呉羽山側が解放されます。春の訪れとともに、皆様もぜひ連絡橋からの眺望をお楽しみください。



編集長のつぶやき

【連絡橋の顔】

干支の中でも縁起の良い龍（辰年）にあやかり運気上昇の年明けです。

私達の活動も運気にあやかり、呉羽丘陵の自然や歴史の素晴らしさを、もっと多くの人々に伝えたいと思う。·····

昨年は念願の、夢の架け橋「呉羽丘陵フットパス連絡橋」が完成し毎週土日・祭日に開放、人々が集い賑わい往き来している。橋は長さ124m 有効幅1.8m 全幅3.5m 主塔高17.4mとなっている。落下防止策はじめ安全対策が入念にされている。

11月23日好天に恵まれ現地を訪れた。橋の中央に立ち東を望むと真っ青な空 雪に覆われた立山連峰富山市内が一望でき、振り返ると西側は呉羽の町並みに続いて射水平野 新湊大橋が眺望でき最高！真下は県道44号線（昭和50年県道に変更、以前は国道8号線昭和10年開通）で多くの車が走っている。大正14年から昭和3年の間には麓の呉羽山公園前電停近くから山頂間に呉羽インクラインが敷設されており、一大行楽地として大変賑わっていたと聞いている。

呉羽山を散策していると車が行ったり来たり、車窓から声を掛けられ「トイレはどこですか？」これが今の呉羽山の現実です。（場所がわかりにくい） 最近隣県の観光地に行く機会がありどの施設でもトイレが清潔で洒落っていて、魅力の一つになっています。人々が集う場所には一番大事な点だと思います。呉羽山丘陵の所々に「清潔で洒落たトイレ」が設置される事を最優先に開発して貰いたいものです。

···どこからも一目でわかる「ガラス張りでおしゃれな建物」が出来、そこには木の香りが漂う長椅子がある休憩室・洒落たトイレ等が完備され、どの位置からでもゆったりと自然が満喫できる···そんな建物があれば沢山の方に来て頂けるのではないかと···私の夢かなアー···。

会員募集



「楽しく一緒に活動しませんか？」

《呉羽山観光協会・ドリームブリッジくれば》では、呉羽山丘陵で自然とふれあい、フットパスで健康づくりに汗を流す、古墳や史跡・遺跡を学び、ボランティアガイドを目指す等、日々の生活に潤いをもたらす活動を展開しています。ぜひ仲間になりませんか。活動状況は各協会のHPをご覧下さい。

お電話でお問い合わせの場合は右記まで。呉羽ハイツ内事務局 076-436-0191

会員・協賛団体・協賛企業

個人会員は未掲載（個人情報保護）・敬称略・順不同

五福校下自治振興会	特別養護老人ホーム梨雲苑	呉羽地域連合自治振興会
五福連合町内会	富山市ファミリーパーク	呉羽懇話会
寺町連合町内会	豊栄稲荷神社	五福校下ふるさとづくり推進協議会
金屋連合町内会	富山日野自動車株式会社	桜谷地区ふるさとづくり推進協議会
桜谷自治振興会	富山市北商工会 呉羽支部	呉羽地区ふるさとづくり推進協議会
神明地区自治振興会	三耐工業株式会社	長岡地区ふるさとづくり推進協議会
呉羽地区自治振興会	呉羽ハイツ	古沢地区ふるさとづくり推進協議会
呉羽町自治会	有限会社クレハペイント	老田地区ふるさとづくり推進協議会
吉作自治会	富山鋼機株式会社	寒江地区ふるさとづくり推進協議会
高木自治会	株式会社柴崎農園	池多地区ふるさとづくり推進協議会
茶屋町自治会	社会福祉法人 めひの野園	富山熔断株式会社
追分茶屋自治会	社会保険労務士法人ワークデザイン	藤川建設株式会社
住吉自治会	日拓測量調査株式会社	N P O 法人富山県自然保護協会
花木自治会	松原建設株式会社	
長岡地区自治振興会	株式会社 ModelingX	
長岡新自治会	いおざき印刷株式会社	
八ヶ山自治会	トヨタモビリティ富山株式会社	
古沢地区自治振興会	ネットトヨタ富山株式会社	
杉谷自治会		
古沢自治会		
老田地区自治振興会		
寒江地区自治振興会		
池多地区自治振興会		
呉羽本町自治会		
富田町自治会		